

2023 年度宣誓式・入学式 久元喜造市長祝辞

神戸市外国語大学・大学院に入学される皆さん、ご入学おめでとうございます。コロナとの戦いの中での勉強が続いたと思います。大変だったと思います。その努力が実を結んで今日の日を迎えられたことに心からお喜びを申し上げます。ご家族の皆様方に対しましてもお祝いを申し上げます。

振り返れば本学の前身である神戸市立外事専門学校が設立されたのは終戦の翌年の 1946 年、昭和 21 年のことでした。そしてほどなく、1949 年に神戸市外国語大学に昇格をいたしました。神戸は市街地の七割が空襲で焼け野が原になるという甚大な被害を受けた、日本の大都市の中でも最も空襲の被害が、この焼失面積という点では大きかった都市だと言われています。そういう中で先人が本学を設立したのは、国際都市神戸から世界に通用する優れた人材を輩出したい、そういう強い熱意だったと思います。そしてこれまで本学から様々な分野で優れた人材が輩出をしてこられました。歴代の学長始め教授、先生方のご努力に改めて敬意を表したいと思います。

神戸市の一つのシンボルであるポートタワーが今改修中です。このポートタワーがああ真紅の姿を神戸の海と空に現したのは 1963 年 11 月 21 日の事でした。私はその時の光景を鮮やかに覚えています。そしてその年の翌日の 1963 年 11 月 22 日、ダラスでケネディ大統領が暗殺されました。ケネディ大統領がもがき続けたのはソ連との対立だったと思います。前年の 1962 年にキューバ危機が起こり、当時の人類は日本人も含め核兵器の脅威、そして地球滅亡の恐怖に震えたことを子供心ながら思い出します。そして 30 年余り前、冷戦は終結しました。しかし世界は平和になったのか。かなり違う風景が広がっていると思います。冷戦の当時、アフガニスタンは平和な王国でした。カンボジアは東西冷戦のはざまにありましたけれども、何とか中立を維持していました。イラクやシリアでは、時々軍事クーデターが起きましたが、国家統治機構は機能していました。それが今、世界は残念ながら分断と対立の中にあり、そして一年余り前のウクライナ侵攻によって、戦争の惨禍がウクライナの中で、またそれ以外の地域でも目を覆わんばかりの状況となっています。私たちはこういう現実をやはり真正面から受け止めなければいけないと思います。どうしてこういうような状況になったのかということについて、思索を深めなければいけない。それは国際関係、あるいは国際社会の中で生きていこうと、これに関連する仕事と向き合っていこうと志を持たれている

皆さんの中にあってはより必要性が高いことではないかと思えます。こういう時代にあるからこそ、私たちは異なる考え方、異なる民族、異なる宗教、異なる文化的背景を持った人々との間でコミュニケーションを交わし、そして共に生きる知恵を身に付けていかなければならないと思えます。この事は大変困難なことだと思えますけれども、ぜひ神戸市外国語大学の教育・研究の中から、そのような営みの一助となる成果や取り組みが生まれていくことをお願いしたいと思えます。

本学が取り組んでこられた模擬国連も大変立派な取り組みです。模擬国連に参加し、そしてキューバ共和国の代表としての役割を果たす学生の皆さんと意見交換したことがありますが、その見識の高さ、そして立場の表明に関する様々な深い考察に感銘を覚えたことを思い起こします。本学でしっかりと学び、自分自身と向き合い、友情をはぐくみ、国際社会の中でしっかりと通用する、グローバル社会の中で活躍できる自分自身を磨いて頂きたいとお願いをいたします。

今年度から神戸市外国語大学と神戸市立工業高等専門学校は、神戸市公立大学法人によって、運営される事となりました。この趣旨は先ほど学長の田中悟先生からお話があったところでありますが、繰り返しませんけれども、一つだけ付け加えさせていただきたいと思えます。神戸高専は全国の中でも自治体である都市が設置する唯一の高専です。優れた専門性を培うことができる人材をこれまで輩出をしてきました。高度なテクノロジーを駆使する事が出来る人材を輩出することができるような教育も行ってきました。同時に今、グローバル社会の中で神戸高専の教育も、より国際的視野に立ったものに改善をしていく必要があります。ぜひ田中先生がおっしゃいました文理連携の考え方に基づいて、本学から神戸高専に対する様々な支援・連携を行っていただくようお願いを申し上げます。法人の理事長でいらっしゃいます武田廣先生は、神戸大学学長として文理融合に大きな成果を上げてこられました。武田理事長はじめ法人、そして本学の先生方のご努力により、田中学長先生がおっしゃった方向性に従い、しっかりと前に向かって進み、成果を上げていけますことを心からお願いを申し上げます。

神戸市は法人の設立団体として、神戸市外国語大学の教育・研究環境の改善に今後とも全力を尽くしていきます。本学に入学された皆さんが本学で充実した日々を送られますことを心よりお祈り申し上げますと共に、神戸市外国語大学の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます、お祝いのご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。